

# 千住真理子

## ヴァイオリン・リサイタル

スペシャルゲスト：千住明 ピアノ：山洞智

日本を代表するヴァイオリニスト・千住真理子氏に5年ぶりにご来関いただき、兄で作曲家の千住明氏をスペシャルゲストに迎え、極上のリサイタルを開催しました。

2020年の第22回以来となる青少年コラボも実施し、明氏が作曲された「世界がひとつの家族のように」「いつかやがて」を下関市立熊野小学校合唱クラブとトゥジュール・アンサンブル・KUMANOの皆さんに、明氏の指揮と山洞氏のピアノ演奏で歌っていただき、クリスタルヴォイスを会場に響かせてくれました。

開催日：令和5年（2023年）3月12日（日）

会場：下関市民会館 大ホール

出演者：千住真理子（ヴァイオリン）

山洞智（ピアノ）

千住明（スペシャルゲスト）

共演：下関市立熊野小学校合唱クラブ

トゥジュール・アンサンブル・KUMANO

# 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

スペシャルゲスト：千住明 ピアノ：山洞智

千住明  
スペシャルゲスト



千住真理子



©Kiyotaka Saito(SCOPE)



下関市立熊野小学校合唱クラブ



トウジュール・アンサンブル  
KUMANO



山洞智

## Program

※曲目、曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

千住明：NHKアニメ劇場「雪の女王」より「スノー・ダイヤモンド」 | 草川信／千住明 編：夕焼け小焼け | 滝廉太郎／千住明 編：荒城の月  
成田為三／千住明 編：浜辺の歌 | 千住明：海を越えた贈り物 | 千住明：andante ~母・千住文子に捧ぐ~  
J.S.バッハ：G線上のアリア | パッヘルベル：カノン | エルガー：愛の挨拶 | クライスラー：愛の喜び | モンティ：チャルダッシュ  
《千住明と下関の子ども達による合唱コラボレーション》 千住明／阿久悠：世界がひとつの家族のように | 千住明／鮎川めぐみ：いつかやがて

2023  
**3/12** 日 開演13:30(開場12:30)  
下関市民会館 大ホール

日本を代表するヴァイオリニスト・千住真理子、5年ぶりの来関！  
スペシャルゲストの千住明と下関の子ども達による合唱の共演、そして音楽に  
愛された兄妹が織りなす極上のリサイタルをご堪能下さい。

### 全席自由

一般……………2,500円  
高校生以下…1,000円

◆財団友の会 会員は一般のみ  
2,300円

※当日は一般のみ200円増  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

### ●チケット発売日

12月10日(土)  
※発売初日のみ、窓口販売10:00~、電話予約・オンライン購入13:00~

### ●プレイガイド

下関市民会館、ドリームシップ、下関市役所売店、シーモール「ラン」  
ローソンチケット(Lコード:63622)、チケットぴあ(Pコード:231-073)  
下関市民会館オンラインチケット

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください

【大切なお願い】  
コンサートを安心安全に開催  
するため、様々な制限や対策  
へのご理解・ご協力をお願い  
いたします。  
※最新の情報は下関市民会館  
ホームページをご確認ください。



予約制

無料託児  
サービス

2023年2月26日(日)まで要予約  
下関市民会館までお問合せください。

Twitter

Instagram

「下関市民会館」「ドリームシップ」  
公式アカウント 更新中!

お問合せ

(公財)下関市文化振興財団  
TEL.083-231-6401

ホームページ

<https://scpf.jp>



友の会  
ポイント  
割引  
使えます!



# 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

スペシャルゲスト:千住明 ピアノ:山洞智



©Kiyotaka Saito(SCOPE)

## 千住 真理子 Mariko Senju ヴァイオリン

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶應義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもちろん、文化大使派遣演奏家としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。1993年文化庁「芸術作品賞」、1994年度村松賞、1995年モービル音楽奨励賞各賞受賞。1999年2月、ニューヨーク・カーネギーホールでのウェイル・リサイタルホールにて、ソロリサイタルを開き、大成功を収める。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2015年はデビュー40周年を迎え、1月にイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」、2月にはバッハ無伴奏ソナタ&バルティータ全曲「平和への祈り」をリリース、両作品ともレコード芸術誌の特選盤に選ばれた。2016年は300歳の愛器デュランティと共に奏でるアルバム「MARIKO plays MOZART」をリリース。またブラハ交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と各地で共演。2017年はブラームス没後120年記念「ドラマティック・ブラームス」をリリース、また全国でスーク室内オーケストラとツアーを行い、好評を博した。2019年はベートーヴェン生誕250周年に先駆け、ピアニストの横山幸雄と「ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.1」をリリース。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」<完全版>を再リリース。春には「ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.2」をリリースした。また、デビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。2021年「螢の光~ピースフル・メロディ」を、2022年9月には最新アルバム「ボエジー」をリリース。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)「歌って、ヴァイオリンの詩2」(ヴァイオリニストは音になる)(いづれも時事通信社)「ヴァイオリニスト 20の哲学」(ヤマハミュージックメディア)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「命の往復書簡2011~2013」(文藝春秋社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫)など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://marikosenju.com/>



## 千住 明 Akira Senju 作曲家

1960年東京生れ。東京藝術大学作曲科卒業。同大学院首席修了。修了作品「EDEN」(1989)は史上8人目の東京藝術大学買上となり、同大学美術館に永久保存されている。代表作にピアノ協奏曲「宿命」(ドラマ「砂の器」劇中テーマ曲)、「四季」、「日本交響詩」、詩篇交響曲「源氏物語」、オペラ「隅田川」「万葉集」「滝の白糸」、「カレンダー組曲」等。

ドラマ「ほんまもん」「風林火山」、映画「226」「黄泉がえり」「涙そうそう」「追憶」、アニメ「機動戦士Vガンダム」「鋼の錬金術師FA」、NHK「日本映像の20世紀」「ルーブル美術館」NHKスペシャル「世紀を超えて」「平成史」「全貌二・二六事件」「新・ドキュメント太平洋戦争」、TV「アイアンシェフ」、CM「アサヒ スーパードライ」、ウィーン美術史美術館&TBS公式テーマ曲「Glorious Museum」、中国ミュージカル「白夜行」、ゲーム「TRIANGLE STRATEGY」等、音楽担当作品は数多い。日本アカデミー賞優秀音楽賞3回受賞等受賞歴多数。2019年には、天皇陛下御即位三十年記念式典にて天皇皇后両陛下による著作歌曲「歌声の響」の編曲とピアノを担当。三浦大知、千住真理子と共に記念演奏を披露。

東京藝術大学を中心とした音楽と美術の制作グループ「Senju Lab」主宰。東京藝術大学客員教授。

URL: <http://www.akirasenju.com>



## 山洞 智 Satoshi Sando ピアノ

4歳からピアノを、14歳から作曲を学ぶ。1993年東京藝術大学大学院修了。90年大学より安宅賞受賞。91年第60回日本音楽コンクール作曲部門首位、あわせて安田賞受賞。その後フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。

作曲と演奏の双方にわたり活動を展開、また両者をつなぐ新曲の初演も多数。ピアニストとしては独奏以外でも、とくに室内楽分野で内外のトップアーティストの共演者として絶大な信頼を寄せられている。

97年8月に帰国。98年8月には国際交流基金派遣で南米ブラジル、アルゼンチンの各地まで演奏旅行にでかける。

現在、東京音楽大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。

## 下関市立熊野小学校合唱クラブ

熊野小学校は、今年創立33年目を迎えました。学校の Mascot キャラクター「あいKUMAちゃん」は、熊と音符がモチーフになっていて、楽しい学校生活の中に音楽が根付いている学校です。合唱クラブは3年生から6年生の歌が好きな児童が集い活動しています。ここ数年、コロナ禍で様々な制限がありました。ようやくいろいろな場で歌えるようになってきました。

2021年・2022年のNHK全国学校音楽コンクール全国大会で優秀な成績を収めた熊野小のクリスタルサウンドは、たくさんの感動を皆さんにお届けしています。



## トウジュール・アンサンブル・KUMANO

下関市立熊野小合唱クラブOB・OG有志による合唱団として平成28年度より活動開始。永島和子先生(元熊野小教諭)の指導のもとクリスタルなハーモニーを響かせている。

昨年より、下関市内の合唱が大好きな中・高校生の団員も募集し、現在団員数は20名。毎年、山口県アンサンブルコンテストに参加し、令和3年度は金賞を受賞。今年、新たに山口県合唱コンクール:一般の部(大学ユースの部)にも参加し、金賞を受賞。中国支部大会では銀賞受賞。これからも地域のコンサート等に積極的に参加し、たくさんの方に歌声を届けることを目指している。



## ++ 橋元才平翁とFamily Concert ++

戦前より下関で事業を起し東京にも進出した実業家。下関を愛し、下関の文化振興に寄与したいと、下関市民会館建設に多額の寄付を行い、その開設に貢献し、あわせて会館の維持と有効利用のため更に私財を基金として財団法人下関市民会館協力会(現一般財団法人橋元才平翁記念文化財団)を設立した。プロズ像13体の設置、スタインウェイD274の寄付など施設環境整備に尽力。1974年紺綬褒章受章。1997年82歳で世界。

青少年が文化に親しんで欲しいという氏の遺志をくみ、(一財)橋元才平翁記念文化財団の事業として、国内外で音楽活動を展開している一流アーティストに、地元の小中学校及び高等学校の児童、生徒と一緒に出演していただき、手作りのしかもご家族と一緒に楽しめるコンサートとして、毎年1回(公財)下関市文化振興財団が主催し、今年で25回目を迎える。